

工学 探究支援・市立千葉高校 SSH 千葉大学連携 生命・医療系コース 千葉市科学フェスタ 2018

日時：平成 30 年 10 月 6 日（土）・7 日（日） 10：00～16：00 場所：きぼーる（千葉市科学館他）



副市長の開幕宣言により、今年もフェスタが始まりました。

科学館長のお話

教育長のお話

きぼーる広場で開幕式を行いました



受講生も受付で受付をしてから、様々なイベントに参加しました。



小中学生による科学館賞研究発表

総合展覧会で科学館賞を受賞した児童・生徒の発表会。受講生の妹さんも発表していました。どの研究・工作も内容が濃く、素晴らしかったです。



ブース体験



様々なブースを体験する受講生。
左：自転車シミュレーション
下：プラバン作成



ブースのお手伝いをしている受講生もいました。



シープリンも来ていたよ。



科学館無料開放
受講生も体験していました



企業の方のお話



災害体験車やクイズラリーもありました。



ペッパーもご案内。

【受講生の感想】

- 千葉大学医工学センターの医療体験ブースでは、エコーを使って自分の血管を見ました。育プロでも見ましたが、再度丁寧に教えて頂きました。また、自由研究の発表会ではどのようにまとめればよいか分かりました。科学フェスタで、色々なことを学べたので良かったです。
- 私のまだまだ知らない科学技術を見たり、体験できたりして、とても楽しかった。がんが光るといふ技術を見て、このようにして難病と言われてきたものがすぐに治せる社会になったらいいなと思ったし、自分もその発展に関わりたいと感じた。
- 一番興味のあるプログラミングについて、詳しく教わることができ、とてもためになりました。またプログラミングに必要な周辺機器の説明もあり、時間があるときにやってみようと思った。
- 色々な実験や体験をすることができました。来年の文化祭などでできるようなものがあつたので、参考にしてみたいと思いました。
- 実験系が多く、実際にやりながら楽しむことができた。しおりを作ったり、スライムをもらったり、いいおみやげをたくさんもらえた。来年も行きたい。講演会も分かりやすく、良かった。
- 様々な工夫があるものがあり、身近なものから、色々なものを作っていてとてもすごかったです。また、VR という普段体験できないようなものもできて面白かったです。